

私たちはボランティア精神のもと  
「市民後見人」として、地域社会に貢献することを目指します。

## 会報/市民後見人の会 No. 153

2020年8月24日発行 通巻No.163号

創刊2007年2月26日

発行/特定非営利活動法人 市民後見人の会

〒140-0014 東京都品川区大井1-15-1 品川成年後見センター分室3階

TEL : 080-3912-3259 (通話専用 月～金曜日の10時～16時の間対応します。)

TEL&FAX : 03-6303-8265

MAIL : npokouken@gmail.com HP : <http://www.shiminkoukenninnokai.jp>

### ◆月曜カフェ◆

本会事務局主催の第24回月曜カフェが7月27日(月)18時から20時まで、荏原第五区民集会所で開催されました。参加者は14名、その内7名の方が今年度新たに本会に入会された方たちでした。テーマは「再び市民後見人について考える」、スピーカーは高原三平事務局長。

本会がNPO法人として活動を開始してから丸11年がたち、新たな会員を多数迎え、改めて市民後見人の意義と役割を考えよう、という趣旨です。国・学会・有識者等による市民後見人についての見解が発表され、また各地の市民後見人活動に関わっている団体の事例が紹介されました。高原事務局長のスピーチ後、参加者たち全員がそれぞれ活発な意見を述べました。今年新たに本会に参加した会員が「私は他にも活動しているが、後見活動は人の最期まで責任があり、他のボランティアとは重さが違う」と述べていました。責任の重さを自覚しつつ柔軟に活動して行ければと思います。次回は9月28日の開催予定です。



### ◆寄付金◆

次の会員から寄付を頂きました。有難うございました。

石森陽子会員 1万円

(敬称略)

## ◆7 月度理事会報告◆

1. 開催日時 2020年7月20日(月)17時30分～19時00分
2. 開催場所 大井第二地域センター集会所
3. 出席理事 朝倉鈴子、内山恵子、大金修、金城清、古賀忠壹、斉藤裕二、杉谷徹夫、杉山麻里子、高原三平、馬庭俊一郎各理事
4. オブザーバー 小松統監事 (敬称略)
5. 議事

### <審議事項>

- ① 規程類「B-2会務細則」「B-3理事会運営細則」を改正した。
- ② 品川区社会福祉協議会支援員の追加推薦として新入会員7名を決めた。
- ③ 新案件2件(50号、51号)の後見人等の候補者となることを決めた。

### <報告事項>

- ① コロナ対策について、7月14日、会員に通知した旨報告があった。(古賀)
- ③ 被後見人34号入居施設職員のコロナ陽性反応について別添資料により報告があった。(高原)
- ④ 新入会員について、別添に示す9名の入会報告があった。(7月20日付)(古賀)
- ④ 2019年度(2020年6月27日終了)市民後見人養成講座の受講生のアンケート結果報告が別添資料によりあった。(杉谷)
- ⑤ 東京都へのNPO法人活動報告及び東京法務局登記申請が完了した旨報告があった。(高原)
- ⑥ 監督人・後見人等連絡会(7月20日開催)について報告があった。(齊藤)
- ⑦ 中長期日程(7月～12月)について、別添により連絡があった。(高原)
- ⑧ 月曜カフェについて7月27日(月)より再開する旨の連絡があった。(高原)
- ⑨ こうけんカフェ(認知症カフェ)再開は、早くても10月からとの連絡があった。(杉谷)

### <その他>

- ① 後見活動で、案件がマイナス決算となる場合の本会の考え方、対処方法を考えておく必要がある。(小松)
- ② コロナ状況下での本会の活動のあり方(オンライン、eラーニング等含め)を考えておく必要がある。(馬庭)

上記2提案については、各部会、事務局そして理事会で検討することとなった。

### <今後の予定>

- ・8月11日(火)部会長連絡会 (8月度理事会はお休み)
- ・9月14日(月)部会長連絡会、理事会 (記 高原三平)

新型コロナウイルスの感染拡大が止まりません。高齢者施設での入所者、職員の方たちの感染報道も後を絶ちません。会員の皆さんの安全をお祈りします。(広報部会)